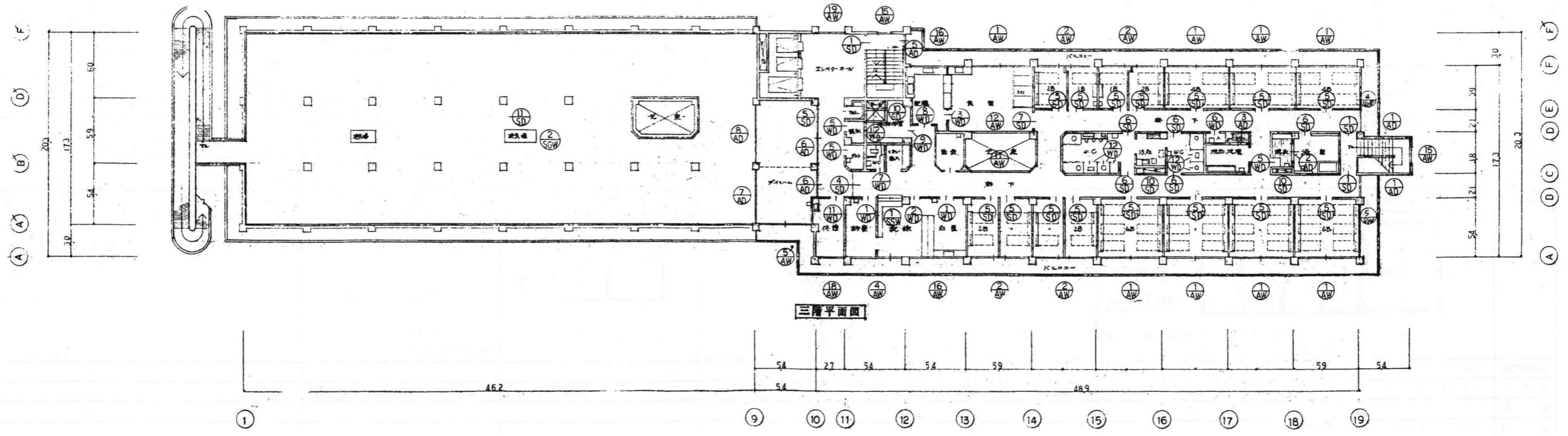


塔屋平面図



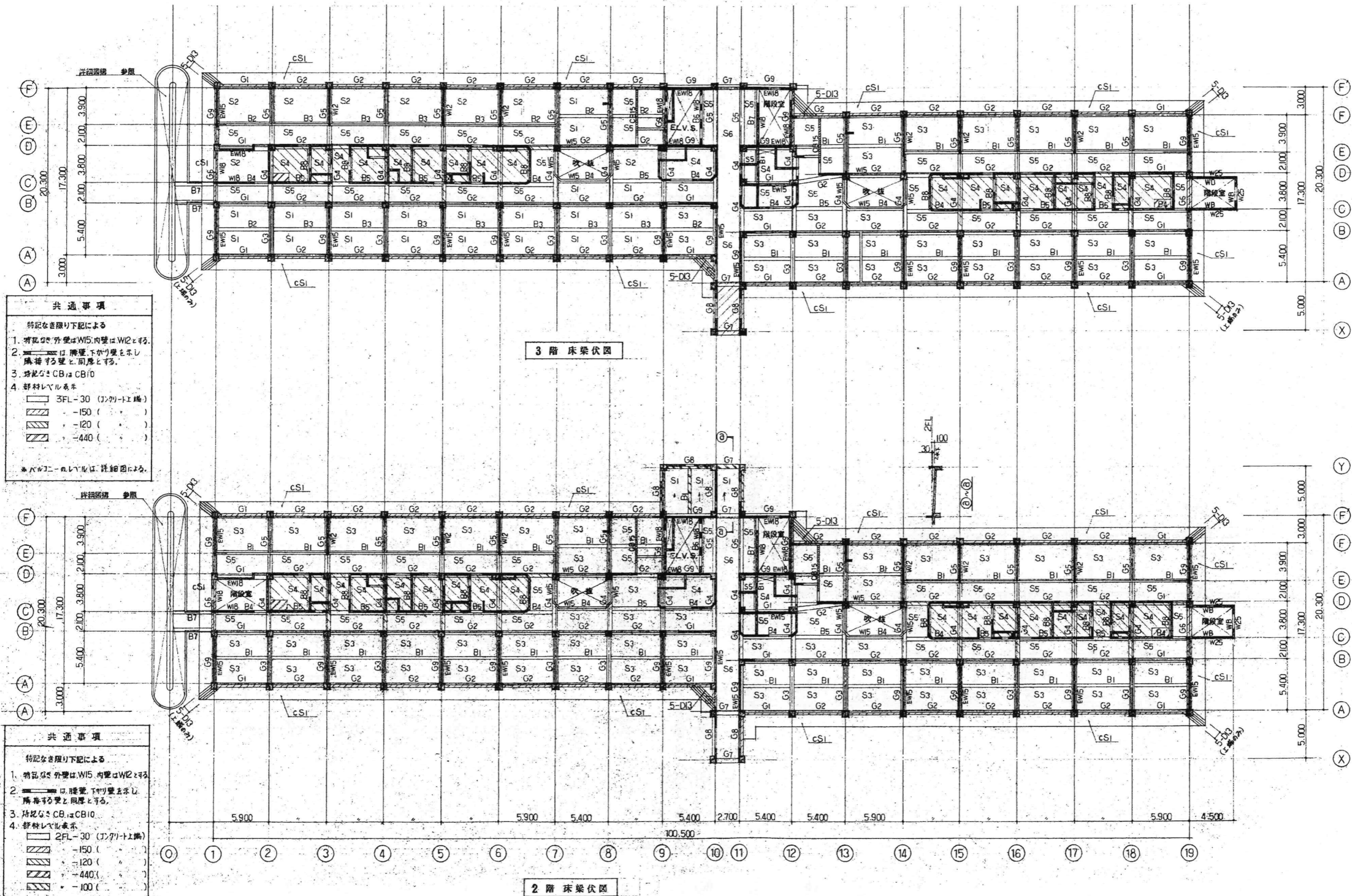
三階平面図

訂正	KUME SEKKEI 株式会社 久米設計	日付 2023.01.20 作成 井上裕聖 構造 高橋 創 校閲 中野智行、川上賢史、栗原 崇 橋口祐昌、吉川 剛樹	一級建築士 登録番号 第268016号 井上裕聖 一級建築士 登録番号 第266585号 高橋 創	名称 R8霧島市立医師会医療センター既存病棟解体工事 内容 ① 病棟 3階塔屋階建具内図 図番 A1#1/288 A3#1/488	図番 0190403 図名 A-18
------------------------	--	---	--	--	-----------------------

建具符号	① SD 片開きスチールフラッシュ戸	② SD 両開きスチールフラッシュ戸	③ SD 両開き(親子)スチールフラッシュ戸	④ SD 折戸(4枚)スチールフラッシュ戸 (SR-18K) (内開き)	⑤ SD 片引きフラッシュ戸 (P型)	⑥ SD 片引きフラッシュ戸 (P型)	⑦ SD 片引きフラッシュ戸 (P型)
姿							
建具枠見込	100 ^{mm}	100 ^{mm}	86 ^{mm}	275 ^{mm}	140 ^{mm}	全左	全左
ガラス				複層トウメイガラスの6.8 ^{mm}	複層ガラスの4 ^{mm}	全左	全左
塗装	OP	全左	全左	全左	全左	全左	全左
金物	ヒンジ・引手・取っ手・DC (標準) (付)	全左	ヒンジ・引手・取っ手・DC (標準) (付)	P型金物一式 (レバー仕様付)	全左	全左	全左
建具符号	⑧ SD 片開きスチールフラッシュ戸	⑨ SD 片開きフラッシュ戸	⑩ SD 片開きスチールフラッシュ戸	⑪ SD 両開きスチールフラッシュ戸	⑫ SD 両開きスチールフラッシュ戸	⑬ SGW スチール製ガラス	⑭ SGW スチール製ガラス
姿							
建具枠見込	86 ^{mm} AT	全左	全左	全左	全左	86 ^{mm}	全左
ガラス		複層ガラスの4 ^{mm}		全左	全左		
塗装	OP	全左	全左	全左	全左		
金物	同前	同前	同前	同前	同前	OP	全左
建具符号	① AD 両開きアルミPランマ(外倒し付)	② AD 引違いアルミP	③ AD 引違いアルミP	④ AD 片開きアルミPランマ(外倒し付)	⑤ AD 片開きアルミP	⑥ AD 引違いアルミP 袖Fix付	⑦ AD 3連引違いアルミP
姿							
建具枠見込	70 ^{mm}	全左	全左	全左	全左	全左	全左
ガラス	アミミカキ板ガラスの6.8 ^{mm}	複層ガラスの4 ^{mm}	アミミカキ板ガラスの6.8 ^{mm}	アミミカキ板ガラスの6.8 ^{mm}	全左	トウメイガラスの5.5 ^{mm}	トウメイガラスの5.5 ^{mm}
塗装						トウメイガラスの5.5 ^{mm}	トウメイガラスの5.5 ^{mm}
金物	同前	引手・中車	全左	同前	同前	引手・中車	引手・中車
建具符号	⑧ AD 3連引違いアルミP				① AGW アルミ製ガラス	② AGW アルミ製ガラス	③ AGW アルミ製ガラス
姿							
建具枠見込	70 ^{mm}				70 ^{mm}	乾燥管圧下換気孔	()内寸法 70 ^{mm}
ガラス	トウメイガラスの5.5 ^{mm}						86 ^{mm}
塗装							OP
金物	引手・中車						
その他	可動式アルミ付						

建具符号	① AW 引違いアルミPランマ付 両袖引違いアルミサッシ	② AW 片開+アルミPランマ付 両袖引違いアルミサッシ	③ AW 引違いアルミPランマ付 両袖引違いアルミサッシ	④ AW 引違いアルミPランマ付 袖引違いハノ殺アルミサッシ	
姿 図					
建具枠見込	70mm	全 左	全 左	全 左	
ガラス	トクメイガラスの5mm P 脂部 アルミガラスの6mm	全 左	全 左	全 左	
塗 装					
金 物	フレセント 3種 4種何れも可 可動式アルミ付	内筋錠・丁番 トア4種(5付) 据止 3種(5付) 何れも可 フレセント 可動式アルミ付	フレセント(4種) 据着金物一式 可動式アルミ付	全 左	
建具符号	⑤ AW 引違いアルミPランマ付 両開+引違いアルミサッシ	⑥ AW 引違いアルミPランマ付 袖ハノ殺引違いアルミサッシ	⑦ AW 引違いアルミPランマ付 両袖引違いハノ殺アルミサッシ	⑧ AW 引違いアルミPランマ付 袖引違いハノ殺アルミサッシ	
姿 図					
建具枠見込	70mm	全 左	全 左	全 左	
ガラス	トクメイガラスの5mm	全 左 脂部 アルミガラスの6mm	全 左	全 左	
塗 装					
金 物	フレセント 据着金物一式 可動式アルミ付	全 左 3種	全 左	全 左	
建具符号	⑨ AW 連窓 上段引違い 下段ハノ殺アルミサッシ	⑩ AW 連窓 上段引違いハノ殺 下段ハノ殺アルミサッシ	⑪ AW 連窓 上段引違いハノ殺 下段ハノ殺アルミサッシ		
姿 図					
建具枠見込	70mm	全 左	全 左		
ガラス	トクメイガラスの5mm 下段 アルミガラスの6mm	全 左	全 左		
塗 装					
金 物	フレセント 可動式アルミ付	全 左	全 左		
建具符号	⑫ AW 連窓 上段引違い 下段ハノ殺アルミサッシ	⑬ AW 連窓 引違いハノ殺アルミサッシ	⑭ AW 引違いアルミサッシ	⑮ AW 引違いアルミサッシ	⑯ AW 連窓 引違いアルミサッシ
姿 図					
建具枠見込	70mm	全 左	全 左	全 左	全 左
ガラス	トクメイガラスの5mm 下段 アルミガラスの6mm	トクメイガラスの5mm	全 左	全 左	全 左
塗 装					
金 物	フレセント 据着金物一式 可動式アルミ付	フレセント 据着金物一式 可動式アルミ付	全 左	全 左	全 左

建具符号	⑬ AW 連窓引違いハ横型アルミサッシ	⑭ AW 引違いハ横型アルミサッシ	⑮ AW 連窓引違いアルミサッシランス(外側窓)	⑯ AW 引違いアルミサッシ				
姿 図								
建具枠見込	70 ^{mm}	全 尺	全 尺	全 尺				
ガラス	トウメイガラスの5 ^{mm}	全 尺	全 尺	全 尺				
塗 装								
金 物	フレット 両面全開式	全 尺	全 尺	全 尺				
その他	可動式 アニ付		外側全開式(押込窓) 不燃口-フ+操作	フレット				
建具符号	⑰ SSW 両開きガラス 袖ランパハサッシ付							
姿 図	D-2 詳細図参照 説明BOX 							
建具枠見込								
ガラス	トウメイガラスの5 ^{mm}							
塗 装								
金 物								
その他	引違い操作、ソノバネ付							
建具符号	① WD 両開(縦引)ハ横型アルミサッシ付	② WD 片開ハ横型アルミサッシ付	③ WD 片開ハ横型アルミサッシ付	④ WD 引違いハ横型アルミサッシ	⑤ WD 片開ハ横型アルミサッシ	⑥ WD 片開ハ横型アルミサッシ	⑦ WD 片開ハ横型アルミサッシ	⑧ WD 両開ハ横型アルミサッシ付
姿 図								
建具枠見込	36 ^{mm}	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺
ガラス	トウメイガラスの3 ^{mm} (縦引型)	全 尺	全 尺	全 尺	トウメイガラスの5 ^{mm} (縦引型)	縦引ガラスの4 ^{mm}	トウメイガラスの3 ^{mm} (縦引型)	トウメイガラスの3 ^{mm} (縦引型)
塗 装	OP	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺	全 尺
金 物	内筒錠、ロボットヒッチ・ドアストッパー フラッシュ付き (縦スチール OP)	内筒錠、ロボットヒッチ・ドアストッパー (縦スチール OP)	全 尺	L-IL・P車 シリコン錠・引手 (縦スチール OP)	内筒錠、ロボットヒッチ・ドアストッパー (縦スチール OP)	全 尺	全 尺	内筒錠、ロボットヒッチ・ドアストッパー フラッシュ付き (縦スチール OP)
建具符号	⑨ WD 両開(縦引)ハ横型アルミサッシ付	⑩ WD 片開ハ横型アルミサッシ付	⑪ WD 片開ハ横型アルミサッシ付	⑫ WD 片開ハ横型アルミサッシ付		⑬ WW ハ横型		
姿 図								
建具枠見込	36 ^{mm}	全 尺	全 尺	全 尺				
ガラス	トウメイガラスの3 ^{mm}		トウメイガラスの3 ^{mm} (縦引型)			トウメイガラスの5 ^{mm}		
塗 装	OP	全 尺	全 尺	ポリイソシアネート		全 尺		
金 物	内筒錠、ロボットヒッチ・ドアストッパー フラッシュ付き (縦スチール OP)	内筒錠、ロボットヒッチ・ドアストッパー (縦スチール OP)	内筒錠、ロボットヒッチ・ドアストッパー (縦スチール OP)	ロボットヒッチ・表示錠		縦スチール OP		



共通事項

特記なき限り下記による

1. 特記なき外壁はW15、内壁はW12とする。
2. 開口部は、構造下がり壁を基本とし、構造等と同等とする。
3. 特記なきCBはCB10
4. 部材レベル表示

□ 3FL-30 (天井上工機)
 ▨ -150 ()
 ▩ -120 ()
 ▪ -440 ()

*バルコニーのレベルは、詳細図による。

共通事項

特記なき限り下記による

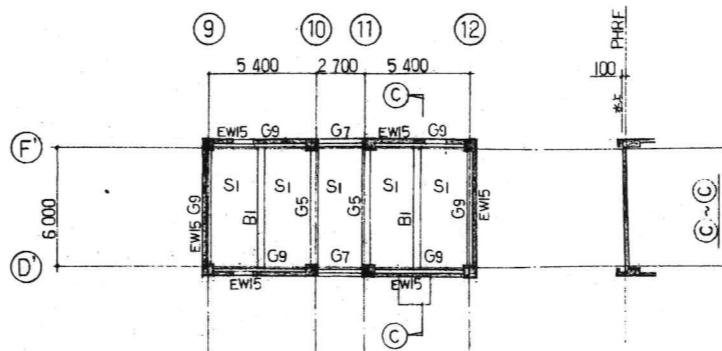
1. 特記なき外壁はW15、内壁はW12とする。
2. 開口部は、構造下がり壁を基本とし、構造等と同等とする。
3. 特記なきCBはCB10
4. 部材レベル表示

□ 2FL-30 (天井上工機)
 ▨ -150 ()
 ▩ -120 ()
 ▪ -440 ()
 ▫ -100 ()

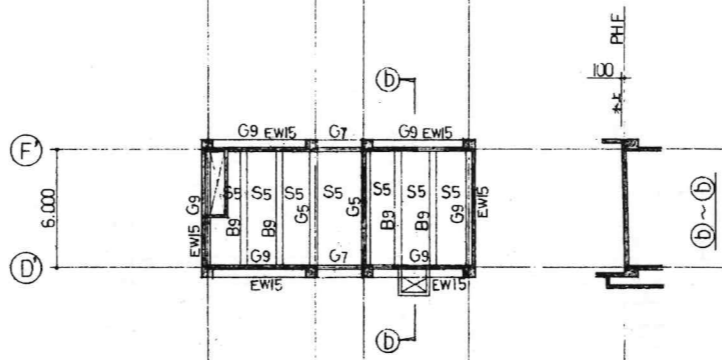
*バルコニーのレベルは、詳細図による。

3階床梁伏図

2階床梁伏図

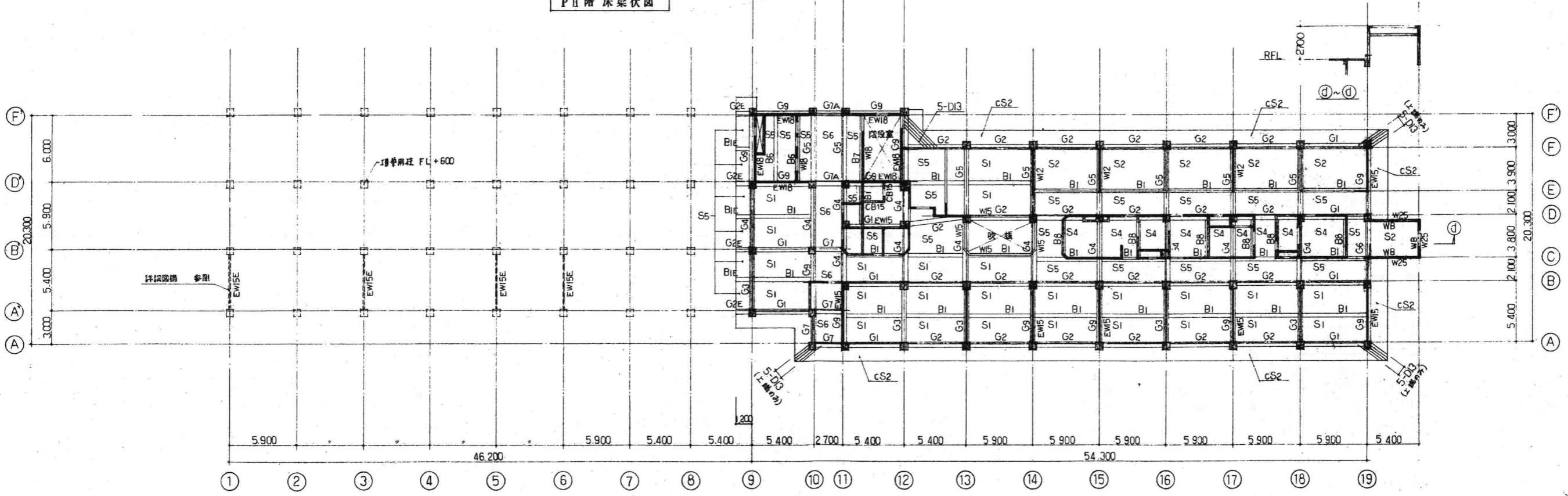


P H R階床梁伏図



P H階床梁伏図

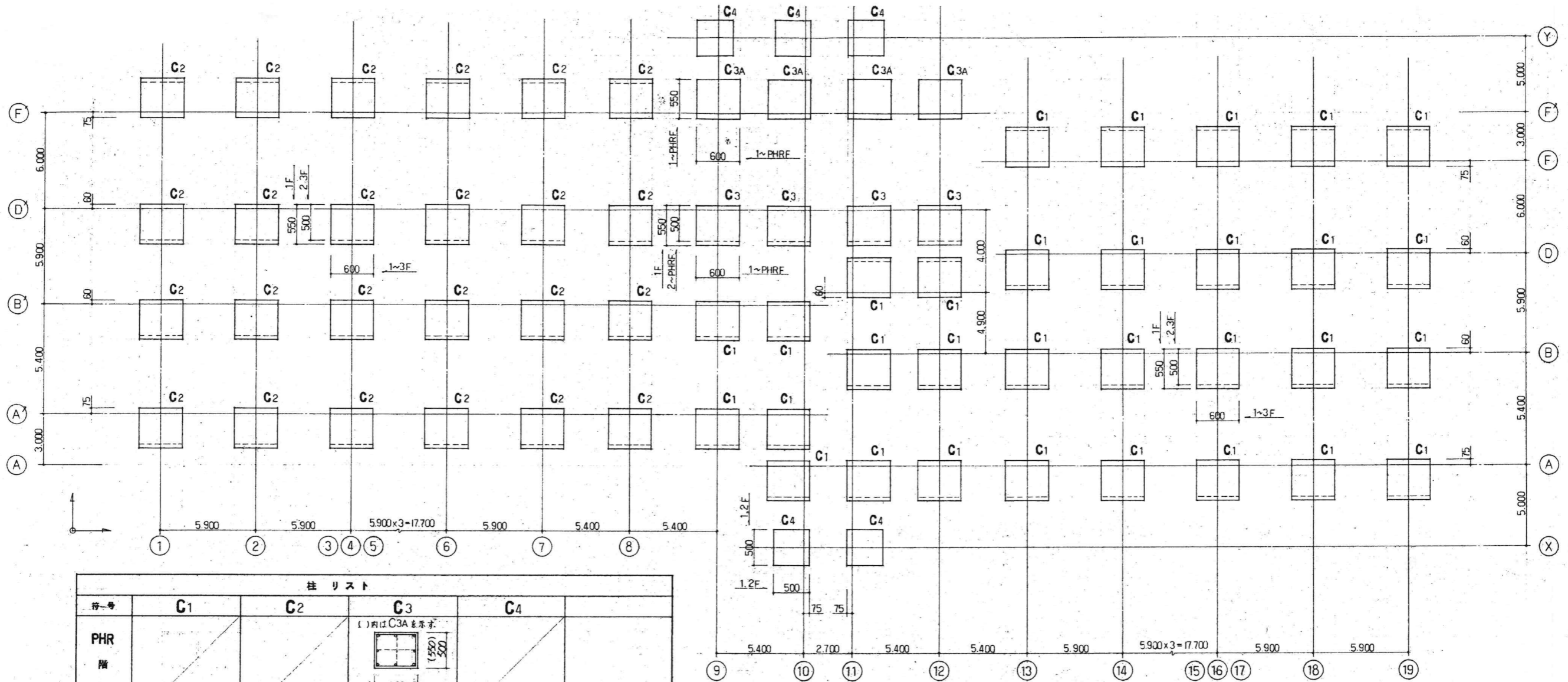
- 共通事項**
- 特記なき限り下記による。
1. 特記なき外壁は W15、内壁は W12とする。
 2. 破線は 階壁下がり壁を示し、隣接する壁と同厚とする。
 3. [] 破線は 桁末増量用を示す。
 4. 特記なき CBは CB10
 5. 部材レベル表示
 例) 丸FL±0 (坪工法)
 スラブ スラブ勾配なし 断面図及び
 断面図参照のこと。



桁末増量予定

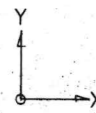
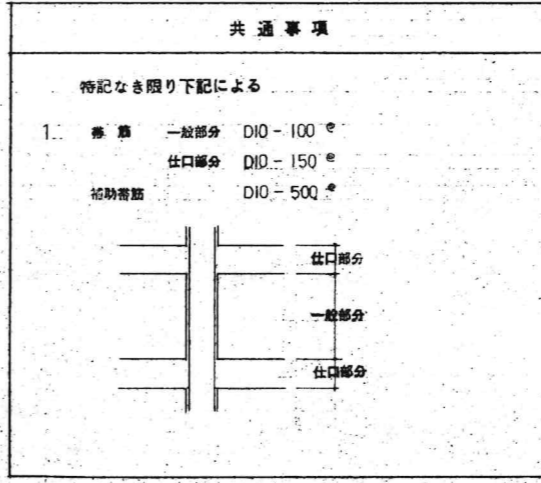
今回工事部分

R階床梁伏図



柱リスト				
階	C1	C2	C3	C4
PHR階			(1)内はC3Aを示す 550 500 600	
主筋 番号			B-D22	
3階	500 600	(増設用) 500 600	550 500 600	
主筋 番号	B-D22	B-D22	B-D22	
2階	500 600	500 600	550 500 600	500
主筋 番号	B-D22	B-D22	B-D22	B-D22
1階	550 600	550 600	550 600	500
主筋 番号	B-D22	B-D22	B-D22	B-D22

柱芯線図



日付	
図名	
縮尺	
備考	

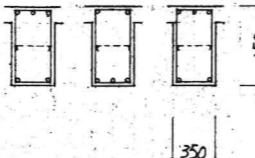
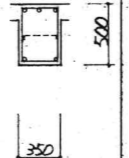
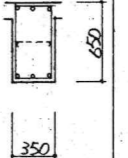
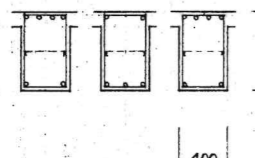
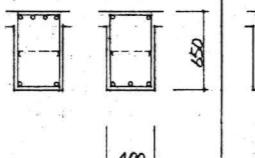
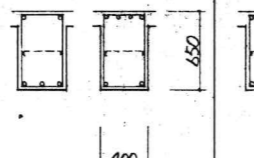
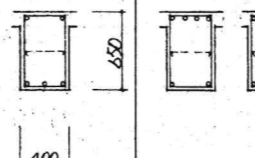
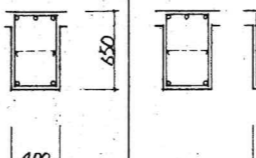
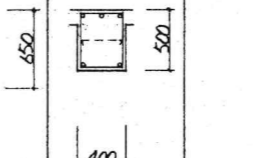
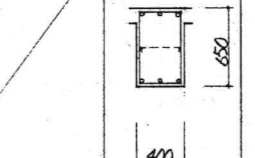
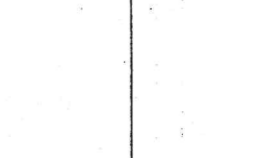
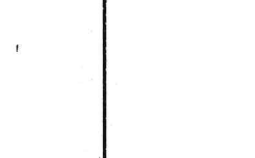
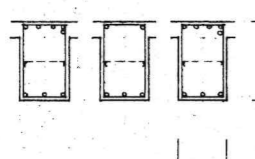
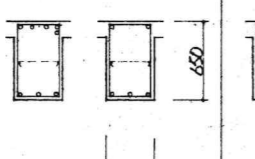
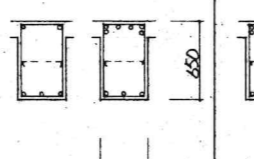
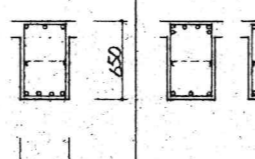
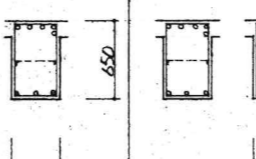
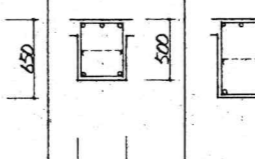
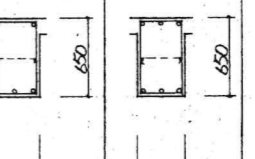
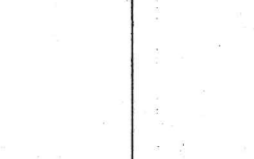
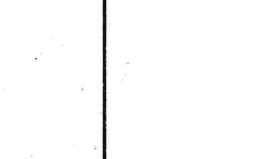
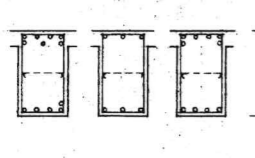
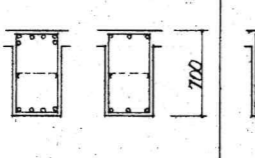
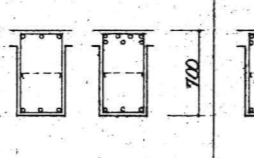
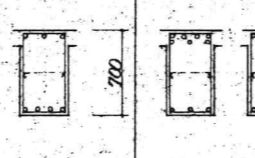
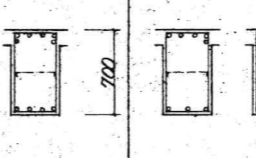
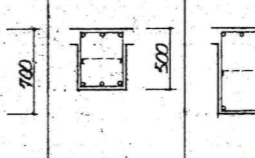
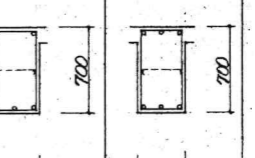
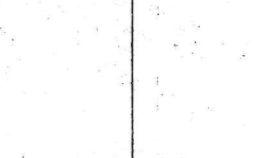

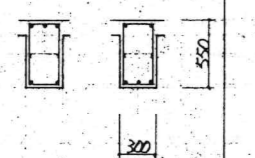
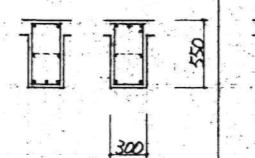
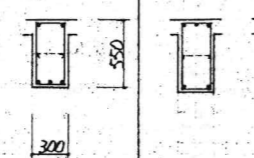
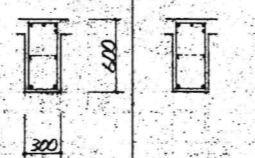
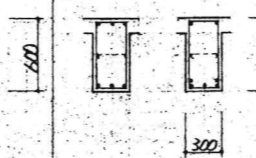
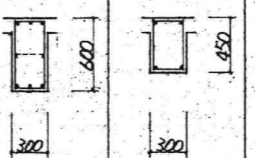
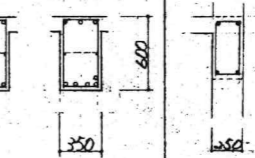
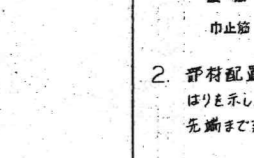
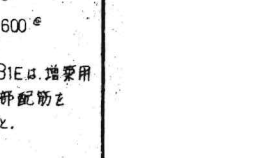
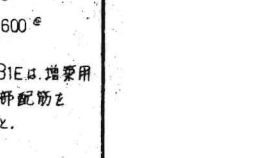
KUME
SEKKEI 株式会社 久米設計

日付 2023.01.20
PA 井上裕隆 高橋 創
中野智行、川上賢史、栗原宗
橋口祐品、吉川瑞樹

一般建築士 登録番号 第268016号 井上裕隆
一般建築士 登録番号 第266585号 高橋 創

R8篠島市立医師会医療センター既存病棟解体工事 0190403

図名 病棟 柱リスト 図号 A1#1/30 A3#1/80 図番 A-26

大ばりリスト													共通事項																			
符号	G1			G2		G3			G4		G5			G6		G7, G7A		G8		G9	共通事項											
位置	外端	中央	内端	端部	中央	(A)端部	中央	(B)端部	端部	中央	(D)端部	中央	(E)端部	端部	中央	全断面		端部	中央	全断面												
PHR 階																						特記なき限り下記による 1. あばら筋 D10-150 ^φ 腹筋 2-D10 巾止筋 D10-600 ^φ 2. 部材配置図中、G2は、増設用 ばりを示し、G2の端部配筋を 先端まで延ばすこと。										
上端筋											3-D22					2-D22				3-D22			3-D22		3-D22		3-D22		3-D22		3-D22	
下端筋											2-D22					3-D22				2-D22			2-D22		2-D22			2-D22		2-D22		2-D22
あばら筋	φ10-200 ^φ										φ10-200 ^φ							φ10-200 ^φ														
R 階																					()内はG7Aを参照											
上端筋	4-D22			2-D22		3-D22			2-D22		4-D22			2-D22		3-D22 (5-D22)		3-D22		3-D22												
下端筋	2-D22			3-D22		2-D22			3-D22		2-D22			3-D22		2-D22 (3-D22)		2-D22		3-D22												
あばら筋	φ10-100 ^φ																															
3 階																																
上端筋	5-D22			2-D22		4-D22			2-D22		6-D22			5-D22		2-D22		3-D22		3-D22												
下端筋	3-D22			3-D22		2-D22			3-D22		4-D22			3-D22		3-D22		2-D22		3-D22												
あばら筋																																
2 階																																
上端筋	7-D22			3-D22		6-D22			3-D22		7-D22			5-D22		2-D22		3-D22		3-D22												
下端筋	5-D22			3-D22		4-D22			4-D22		3-D22			3-D22		3-D22		2-D22		3-D22												
あばら筋																																
小ばりリスト													共通事項																			
符号	B1		B2			B3		B4			B5		B6		B7	B8		B9		WB	共通事項											
位置	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	端部	中央	全断面		全断面		端部	中央		全断面										
断面																						特記なき限り下記による 1. あばら筋 D10-200 ^φ 腹筋 2-D10 巾止筋 D10-600 ^φ 2. 部材配置図中、B1Eは、増設用 ばりを示し、B1の端部配筋を 先端まで延ばすこと。										
上端筋	3-D19		3-D22			4-D19		3-D19			4-D19		3-D19		3-D19	2-D19		3-D22		3-D22												
下端筋	2-D19		2-D22			2-D19		2-D19			2-D19		3-D19		3-D19	2-D19		3-D22		5-D22												
あばら筋																				φ10-150												

訂正	

KUME SEKKEI 株式会社 久米設計

DATE 2023.01.20
 PA 井上裕慶 構造 高橋 剛
 中野智行、川上賢史、栗原宗
 樋口祐昌、吉川瑞樹

一級建築士 登録番号 第268016号 井上裕慶

一級建築士 登録番号 第266585号 高橋 剛

R8 霧島市立医師会医療センター既存病棟解体工事

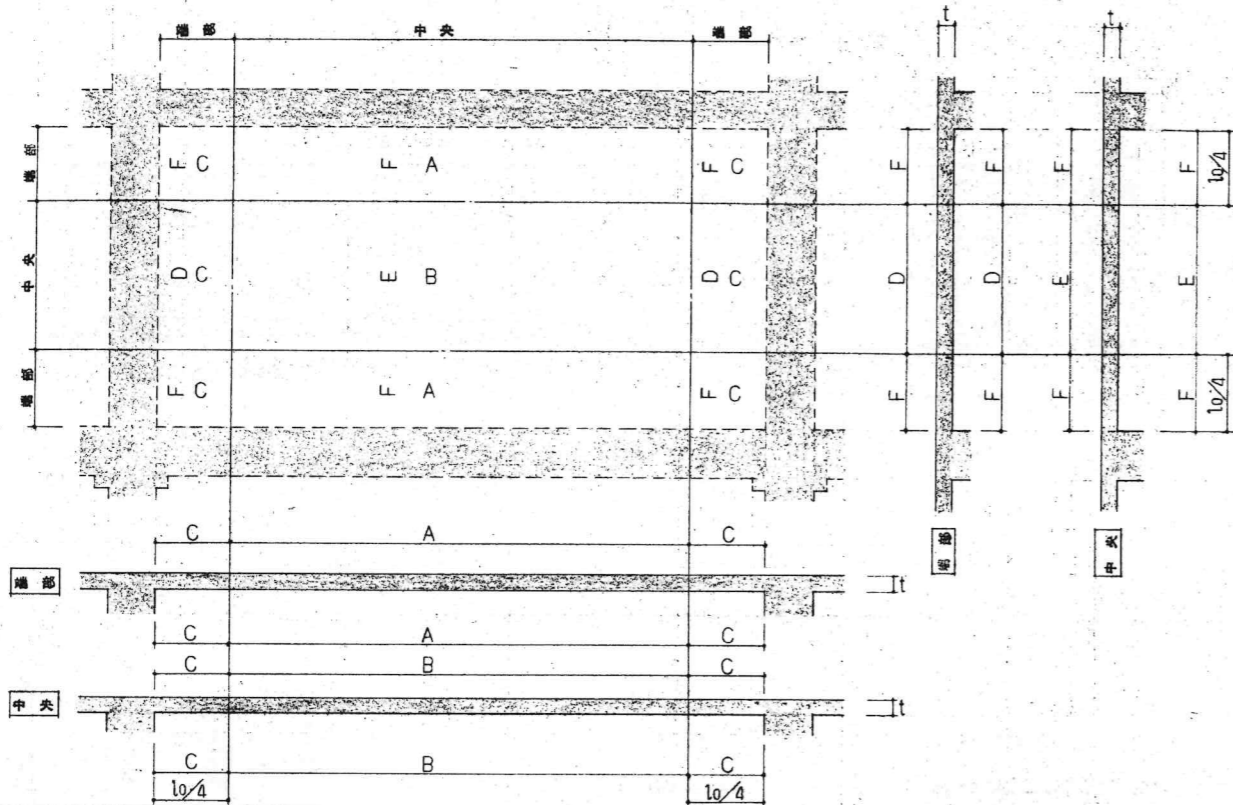
0190403

病棟 大梁、小梁リスト

A1#1/30
A3#1/80

A-27

スラブリスト

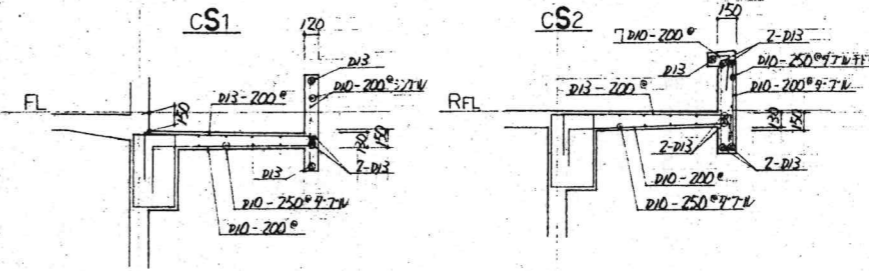


符号	厚尺 (t)	位置	短辺方向			長辺方向			備考
			端部 (A)	中央 (B)	端部 (C)	端部 (D)	中央 (E)	端部 (F)	
S1	130	上端筋	D10+D13-200 ^e	D13-400 ^e	D10-250 ^e	D10-250 ^e	D10-500 ^e	D10-250 ^e	
		下端筋	D10-400 ^e	D10-200 ^e	D10-250 ^e	D10-500 ^e	D10-250 ^e	D10-250 ^e	
S2	130	上端筋	D10+D13-200 ^e	D13-400 ^e	D10-250 ^e	D10+D13-250 ^e	D13-500 ^e	D10-250 ^e	
		下端筋	D10-400 ^e	D10-200 ^e	D10-250 ^e	D10-500 ^e	D10-250 ^e	D10-250 ^e	
S3	130	上端筋	D10+D13-200 ^e		D10-250 ^e	D10-250 ^e		D10-250 ^e	
		下端筋	D10-400 ^e	D10-200 ^e	D10-250 ^e	D10-500 ^e	D10-250 ^e	D10-250 ^e	
S4	130	上端筋	D10+D13-200 ^e 97W			D10+D13-200 ^e 97W			
		下端筋							
S5	130	上端筋	D10+D13-200 ^e 97W			D10-250 ^e 97W			
		下端筋							
S6	200	上端筋	D13-200 ^e 97W			D10-200 ^e 97W			
		下端筋							

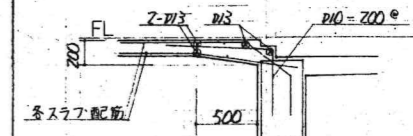
壁リスト

符号	W12	W15	W18	W25	EW15	EW18	CB10, CB15	共通事項
断面								特記なき限り下記による 1. 開口部補強手順
鉄筋	D10-200 ^e 97W	D10-250 ^e 97W	D13-150 ^e 97W	D13-150 ^e 97W	D10-200 ^e 97W	D13-150 ^e 97W	D10-400 ^e 97W	
閉口部補強筋	a 1-D13 b 1-D13 c 1-D13	2-D13	2-D16	2-D19	2-D16	4-D16	1-D13	2. 止り筋... 97.33 D10-1000 ^e 以内

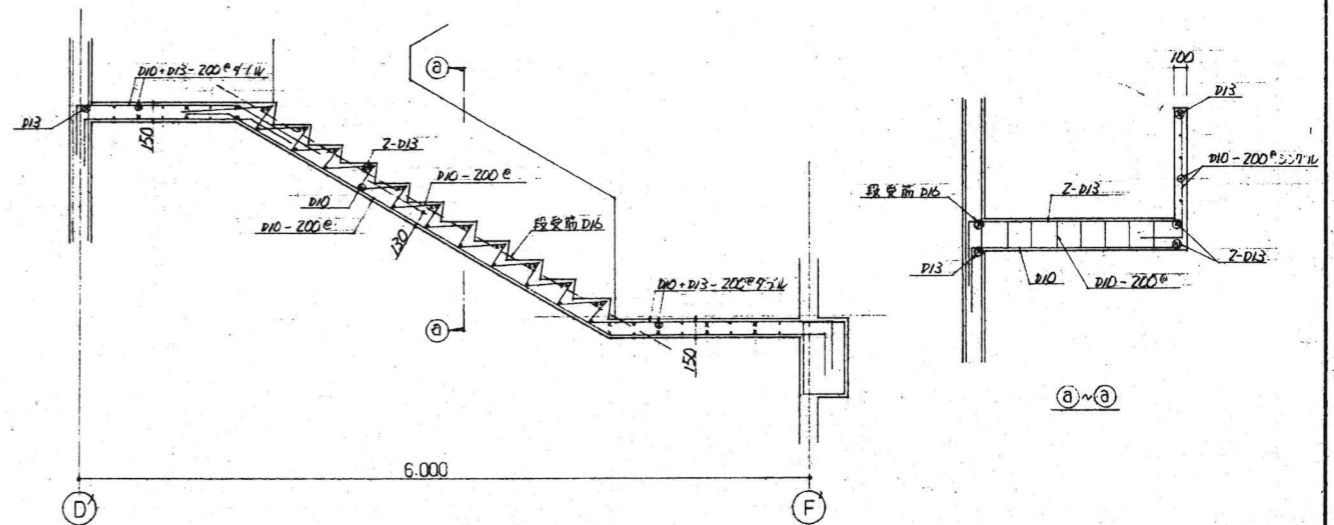
バルコニー及び庇



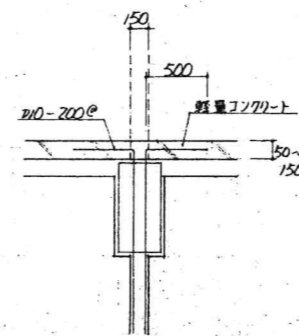
梁スラブの段違い補強



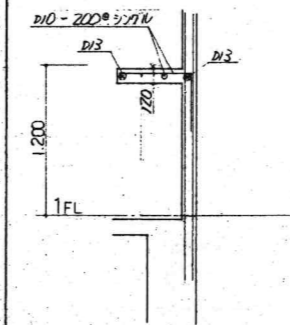
階段室



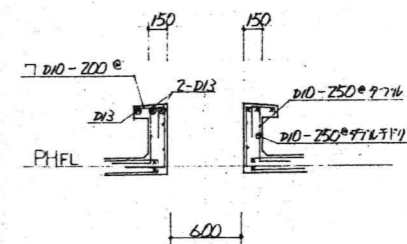
EW15E 配筋手順



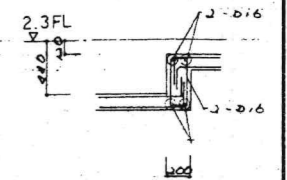
便所

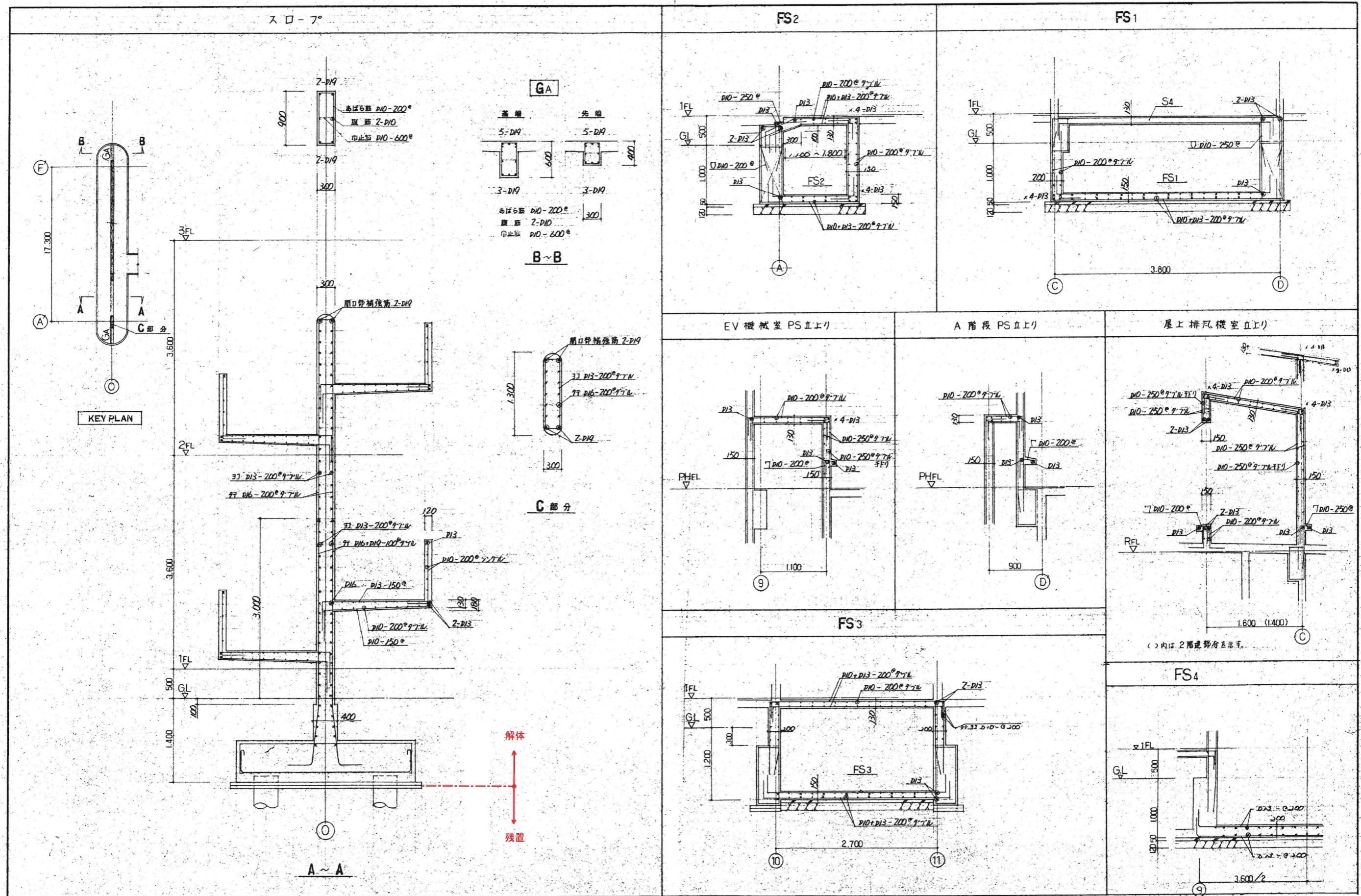


マンホール立上り



浴槽





※基礎は底盤（捨コン）までを解体撤去し、杭（杭頭）、地業は残す。

01	基礎	基礎
02	基礎	基礎
03	基礎	基礎
04	基礎	基礎

KUME
SEKKEI 株式会社 久米設計

日付 2023.01.20
PA 井上裕聖 建築 基礎 創
監 中野智行、川上利史、東原泰
機口祐基、吉川瑠唯

一級建築士 登録番号 第268016号 井上裕聖

一級建築士 登録番号 第266585号 藤橋 創

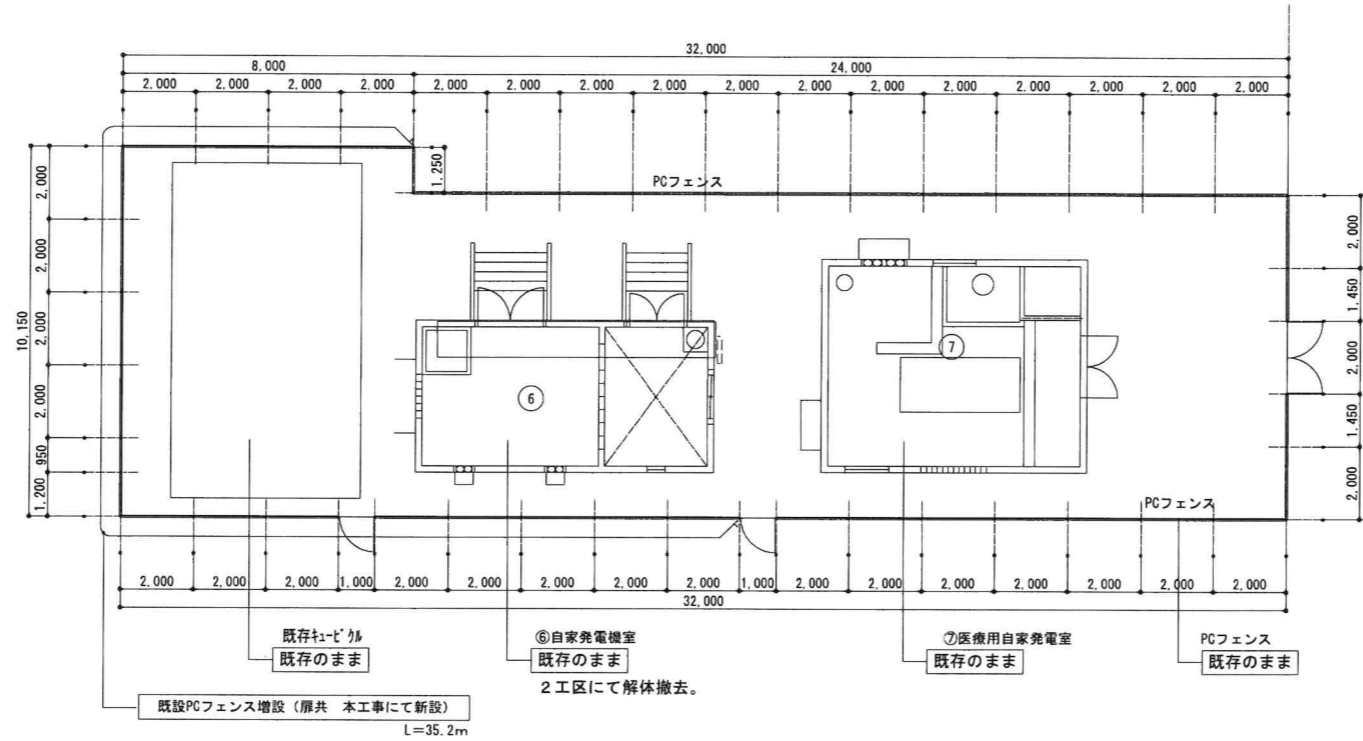
〒 R8 藤島市立医師会医療センター-既存病棟解体工事
0000 ② 病棟 配筋詳細図
A1#1/30
A3#1/30

0190403

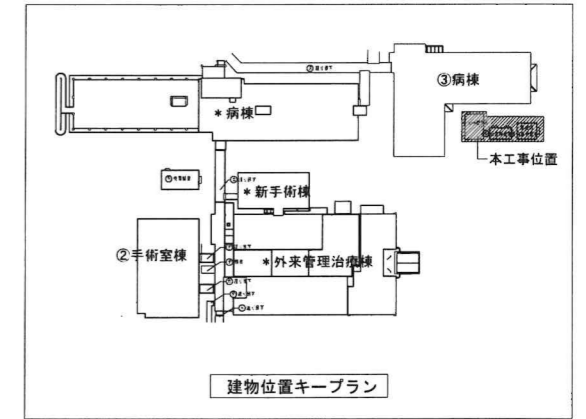
A-29

□ 工事概要

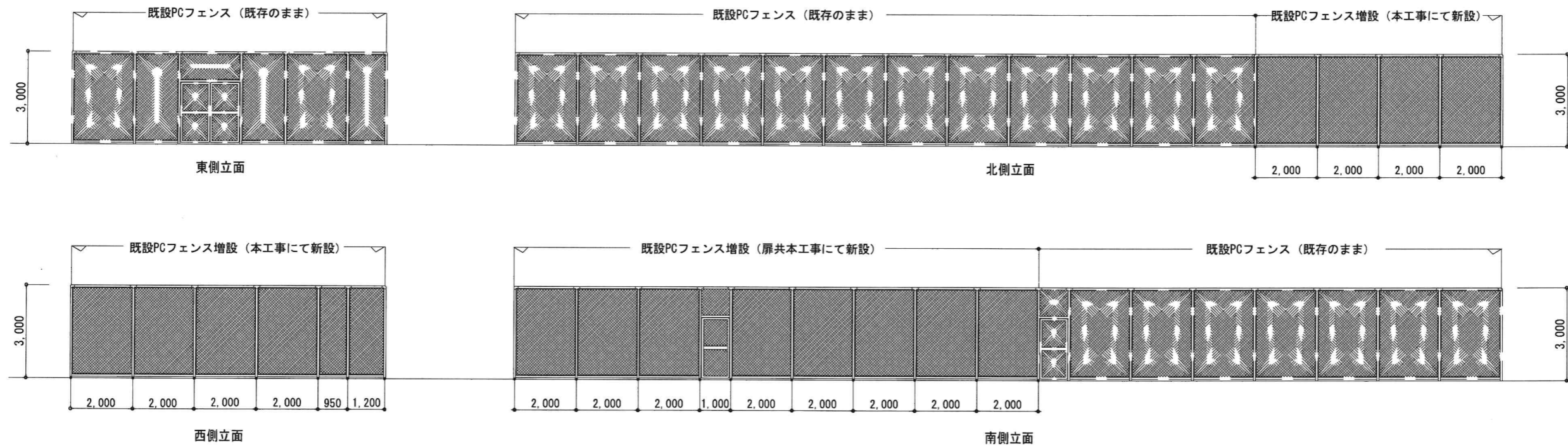
建物名 * 自家発電機室ほか
PCフェンスの増設（扉共）を行う。



* 平面図 1:100



建物位置キープラン



* 立面図 1:75

※ 基礎のサイズ等についてはメーカー仕様に基づき計算を行い、監督職員と協議の上、決定すること。

訂正	MR・ML	
	MR・ML	
	MR・ML	
	MR・ML	

KUME SEKKEI 株式会社 久米設計

日付	2023.01.20
PA	井上裕聖 高橋 創
担当	中野智行、川上賢史、東原崇
	梅口拓昌、吉川瑠樹

一級建築士 登録番号	第268016号 井上裕聖
構造設計一級建築士 登録番号	0000号 構造確認者
設備関係規定に適合することを確認した者:	
設備設計一級建築士 建築士証交付番号	第0000号 設備確認者

一級建築士 登録番号	第266585号 高橋 創
------------	---------------

名称	R8霧島市立医師会医療センター既存病棟解体工事
内容	フェンス増設図

図番	0190403
縮尺	A1 1/100, 1/75 A3 1/200, 1/150
図名	A-31